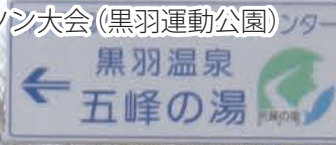


12月23日(金・祝)、第39回芭蕉の里くろばねマラソン大会(黒羽運動公園)センター



■ 今月の納付 ■

国民健康保険税8期	1月31日(火)納期限
介護保険料6期	1月31日(火)納期限
後期高齢者医療保険料7期	1月31日(火)納期限

納付は口座振替が便利です

収納対策課収納管理係 TEL (23) 8639

通常業務(平日:月~金曜日) 午前8時30分~午後5時15分

● 主な内容 ●

総合	2~5
ふるさと大使委嘱、節電方針にご協力を 教育関係臨時職員募集、教育委員会だより④ ほか	
イベント特集	6~8
お知らせ	9~21
ピアートホール・図書館	21
与一伝承館・彫刻周遊	22
ハーモニーホール	23
フォトスケッチ	24

市民憲章 わたしたちは 歴史と伝統を生かし よい風習をそだて 大田原を文化の高いまちにしましょう

市役所総合案内(代表) TEL (23) 1111 大田原市ホームページ <http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/>



大田原ふるさと大使を 委嘱しました

市では、平成23年9月、本市にゆかりがあり、さまざまな分野で活躍されている方に、本市が持つ、豊かな自然環境、歴史、文化、産業などの誇れる特性を広くPRしていただき、市のイメージアップと観光振興、特産品や農産物の販売促進等を図るため大田原ふるさと大使を設置しました。

次のとおり、平成23年11月1日付で委嘱しました。

●ふるさと大使（五十音順、敬称略）
えりのあ（シンガーソングライター）

大島 美幸（お笑い芸人「森三中」のメンバー）

清水 孝宏（シンガーソングライター）

館野雄二郎（料理人）

●ふるさと大使の役割

- ・本市の自然、歴史、文化等の有形・無形資源の宣伝周知に関すること
- ・本市のイメージアップおよび観光振興に関すること
- ・市の振興に関する意見、提言および各種情報の提供に関すること
- ・その他ふるさと大使として担い得る事項

問い合わせ

政策推進課市民協働係

TEL (23) 1389

【大田原ふるさと大使】

氏名 (敬称略)	年齢	職業など	プロフィール	大使からのひとこと
えりのあ	28歳	シンガーソングライター 	福島県双葉郡双葉町出身 大田原市在住 国際医療福祉大学卒 社会福祉士、介護福祉士 「栃木のうめえもん」食の回廊の歌、レディオベリー「えりのあ便り」。 福祉活動（えりのあ福祉基金）、東日本大震災でも各地へ出向き、数多くの炊き出しや義援金寄付などの活動をしている。	家族のように接してくれる大田原の人たちが好きです。ここに住み、ここにいるからこそわかる大田原のよさを発信したいです。
大島 美幸	31歳	お笑い芸人「森三中」のメンバー 	大田原市(旧黒羽町)出身 東京都在住 県立黒羽高等学校卒 よしもとクリエイティブエージェンシー所属。 鈴木おさむ氏と結婚。 いい夫婦の日(11月22日)をすすめる会が選出する「パートナー・オブ・ザ・イヤー 2009」を受賞。 現在 NHK 番組「ドラクロワ」に出演中。	大田原の魅力为全国といわず、世界にアピールできるよう精いっぱい頑張ります。
清水 孝宏	33歳	シンガーソングライター 	大田原市(旧黒羽町)出身 宇都宮市在住 県立大田原高等学校卒 作新学院大学卒 ナレーション、イベント MC 活動やアーティスト、CM 楽曲の制作を行う。 とちぎテレビ「SatocameGT」のレギュラー番組を持ち、西原小学校をはじめとする学校訪問などにも力を入れている。	こどもたちに勇気や夢を持つ大切さを伝えるたび、生まれ育ったまち「大田原」の良さを肌で感じます。大使として頑張ります。
館野雄二郎	47歳	料理人 	大田原市(旧湯津上村)出身 埼玉県在住 県立黒羽高等学校卒 1984年 道場六三郎氏の一番弟子として門下に入り料理界に。 2008年「みちば和食 たて野」オープン、オーナーシェフ。 料理講習など活動の場を広げている。 NHK 番組「キッチンが走る」のゲスト料理人。	外から見て感じたふるさと「大田原」への感性を大切に、「食」を通して、大田原の魅力を伝えていきたいです。

●委嘱期間 平成23年11月1日～平成26年10月31日

冬の節電方針にご協力をお願いします

東日本大震災による、東京電力管内の電力需給バランスの悪化に対応するため、また電気の使用による温室効果ガスを抑制し地球温暖化対策の推進を図るため、エネルギー消費量が増大する冬の節電への取り組みが必要となっております。

大田原市では、国の「冬季の省エネルギー対策」および大田原市役所地球温暖化防止実行計画に基づき、「冬」の節電方針を策定し、率先して節電に努めています。ご家庭および事業所の皆さまにおかれましても、冬の節電にご協力をお願いします。

●節電対策の実施期間

平成23年12月～平成24年3月

●大田原市役所の「冬」の節電方針

1 暖房中の室温19℃の徹底
市役所の室温を19℃に設定し、各自「ウォーム・ビズ」により働きやすく暖かい服装を心がけます。

2 電化製品の省エネルギー化

席を外した際などにパソコンが自動的に節電モードへ移行する設定や、コピー機などのスリープモードの最大限活用、さらに使用頻度の低いシユレッターなどの機器は使用時のみプラグをいれる習慣の徹底などにより、業務に支障のない範囲で待機電力を削減します。電気湯沸ポットやコーヒーマーカ、電子レンジなどの使用は極力

控えます。温水洗浄便座の便座や洗浄シャワーの温度を下げ、不使用時はふたを閉めるなどの徹底を図ります。

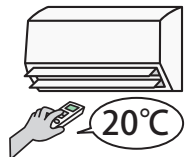
3 消灯の徹底

照明は、業務上特に必要な照度を確保しつつ大幅に削減し、使用していない箇所を徹底します。廊下・ロビーなど共用部分についても、業務に支障のない範囲で消灯を実施します。さらに、昼休みの消灯の徹底、ノー残業デーの実施により、引き続き電気使用量および使用最大電力の削減に努めます。

●家庭での節電のお願い

1 家電機器の省エネルギー化

家電機器は、必要なエネルギーを必要な時に効率よく使うという観点に立ち、次のような消費電力の削減をお願いします。



- ① エアコン
 - ・室温は20℃を心がける
 - ・フィルターは定期的に掃除する
- ② 冷蔵庫
 - ・設定を「弱」にし、扉をあける回数と時間を減らす
 - ・庫内に食品を詰め込みすぎないようにする
- ③ テレビ
 - ・省エネモードに設定するとともに、画面の照度を下げる
- ④ 温水洗浄便座
 - ・必要な時以外は主電源を切る
 - ・温水洗浄便座
- ・便座や洗浄シャワーの温度を下げ、

不使用時はふたを閉める
⑤ 電気カーペット・こたつ
・電気カーペットは人がいる部分だけを温め、設定温度を「中」または「弱」にする
・こたつは、上掛けなどを活用し暖気を逃がさないようにする
⑥ 夕方に電気製品の使用が重ならないよう、家事の段取りを心がける

2 省エネルギーへの創意工夫
① 省エネナビなどエネルギー消費量がわかる機材を使い、省エネルギーに努めてください。
② 消費電力の少ない電気製品への買い替えや、電球型蛍光灯やLED電球への交換により消費電力を抑える工夫をお願いします。

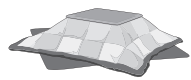
3 節電に係る注意事項
① 体調や個々のご事情を勘案し、無理のない範囲でのご協力をお願いします。
② 石油ストーブなどを使用する場合は、窓を開けるなどして換気を行ってください。洗濯ものや布団などをストーブの近くに置かないなど火災防止の徹底をお願いします。

●事業所での節電のお願い
1 事業所での省エネルギーへの取り組み
① ビルにおいては、室温を原則19℃に設定するなど適切な空調管理をお願いします。
② 適切な室温管理のもとで快適に過ごせるよう「ウォーム・ビズ」を励行してください。

③ 業務に支障のない範囲で、執務エリアの照明の間引き、昼休みの消灯、エレベーターやエスカレーターへの運転台数削減などの、創意工夫をお願いします。

●省エネによる暖房器具節電効果

省エネ項目	年間節約金額
暖房は20℃を目安に温度を設定している。 ◆暖房時：エアコンの温度設定を21℃から20℃に	1170円
電気カーペットは部屋の広さや用途にあったものを選び、温度設定をこまめに調節している。 ◆部屋の広さや用途にあったものを選ぶ ◆設定温度を下げる	1980円 4090円
暖房機器は不必要なつけっぱなしをしないように気をつけている ◆暖房時(20℃)：エアコンを1日1時間短縮	410円
こたつはこたつ布団と一緒に敷布団と上掛けも使用し、温度設定をこまめに調節している。 ◆敷布団と上掛け布団 ◆設定温度調節	710円 1080円



問い合わせ

政策推進課政策推進係
TEL (23) 1951

市雇用創出総合対策本部の取り組み 教育関係臨時職員募集

市では、平成24年度の「臨時職員」を次のとおり募集します。

●**対象者** 原則として満18歳から満60歳までの方で、市内に住所を有する方

●**募集内容** 下表のとおり

●**申込期間**

1月16日(月)～2月16日(木)
午前8時30分～午後5時15分
(ただし、土・日・祝日を除く)

●**申込方法**

申し込みにあたっては、学校教育課(湯津上庁舎内)にある「所定の用紙(登録票)」で手続きをしていただく必要があります。

・最終学歴、職歴(「最近の3カ所」、雇用保険被保険者番号(過去(現在)に加入の場合)、資格・免許など)について所定用紙にご記入していただきます。

・縦横3cmの顔写真1枚が必要となりますので、ご持参ください。

●**選考方法** 書類選考し、面接により採用します。

●**面接期日** 2月27日(月)

●**面接場所** 湯津上庁舎

●**申し込み・問い合わせ**
学校教育課 学校教育係
(湯津上庁舎)
TEL (98)7113

【教育関係臨時職員の募集内容】

職種	番号	主な職務内容	募集人員	勤務先	勤務期間 (合計勤務日数)	勤務予定時間 ・賃金	必要とする 免許・資格
技能職	1	児童生徒への生活支援 【学習相談員】	60名程度	市内の小・中学校	4月～ 翌年3月 (200日) ※更新した 場合	8:30～15:00 (一日5.5時間) 日額 5,500円 (時給1,000円)	特になし
	2	教員の補助①(小学校理科の実験・観察の補助) 【理科支援員】	10名程度	市内の小 学校			
	3	外国人児童生徒や保護者への 母語(ポルトガル語)を用いての 生活支援 【外国人子女相談員】	2名程度	市内の小 ・中学校			
資格職	4	教員の補助② (算数・数学の授業の補助) 【算数(数学)支援助手】	資格職【Ⅰ】 20名程度	市内の小 ・中学校	4月～ 翌年3月 (200日) ※更新した 場合	8:30～16:30 (一日7.0時間) 日額 11,200円 (時給1,600円)	教員免許 ※中学校の場合は、 数学免許が 望ましい。
	5	教員の補助③ (30人以上在籍の小一・小四の 授業と生活指導の補助) 【小一(四)30支援助手】	資格職【Ⅱ】 20名程度	市内の小 学校			
	6	介護が必要な児童生徒への介 助 【学校介護助手】	資格職【Ⅲ】 若干名	市内の小 ・中学校			

※平成23年度までに臨時職員の登録をされた方についても、今回の募集に応募する場合は、必ず上記の期間内に、**あらためて登録の手続き**をする必要があります。

2011ロングランゴルフコンペ 「ゴルフのまちおおたわらカップ」 決勝大会結果

大田原市ゴルフのまちづくり実行委員会主催による「2011ロングランゴルフコンペ」が開催されました。決勝大会は11月28日にニュー・セントアンドリュースゴルフクラブ・ジャパンにおいて予選を通過した174名が参加して、熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。(敬称略、数字はスコア)

●全体クロス

優勝 上野 賀章(大田原市)72
2位 木下 正人(那須塩原市)75
3位 久保 武司(大田原市)75

●シニアクロス

優勝 布施 猛(那須塩原市)77
2位 高橋 伸一(宇都宮市)78
3位 栗原 安次(那須塩原市)79

●女性クロス

優勝 室井 美喜恵(那須塩原市)78
2位 鯉沼 良美(東京都豊島区)78
3位 沓掛 恵美子(那須塩原市)80

●ネット

優勝 益子 隆雄(大田原市)70・2
2位 熊谷 幸子(埼玉真久喜市)70・2
3位 伴 悟(壬生町)70・4

●特別賞(抽選)

ハワイペア旅行券
木下 拓也(宇都宮市)
グアムペア旅行券

川島 美佐子(宇都宮市)
ソウルペア旅行券
大森 友子(那須塩原市)

●問い合わせ

スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL (22)8017

教育委員会だより④ 体育指導委員会 体育協会

シリーズで教育委員会の事務事業について紹介します。

今回は、体育指導委員会および体育協会の活動状況について、紹介します。

体育指導委員会

市では、市民の皆さんが、身近な地域の中で、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」気軽にスポーツに触れ合える環境づくりに取り組んでいます。

その一環として、スポーツに関する指導や助言などを行う体育指導委員を市内各地域から任命し、任命された35名の委員により大田原市体育指導委員会が組織されています。

活動内容は、隔月で開催される定例会や実技研修会をはじめ、市が行うスポーツ事業への協力や、地域で開催される各種スポーツ大会の運営や補助などに取り組んでいます。また、ニュースポーツを普及するため、市内の小学校や公民館などに出掛け、指導を行っています。

なお、委員は法律に基づく非常勤の公務員ですが、平成23年8月のスポーツ基本法の施行に伴い、本市でも「体育指導委員」は「スポーツ推進委員」に名称が変わります。

市体育指導員(スポーツ推進委員)

の皆さん (敬称略)

- 【大田原東地区】 2名
穴山 武久(副会長)
- 菊池 貴章
- 【大田原西地区】 3名
藤田 ヤス(副会長)
- 佐藤 有子
- 佐藤 重敏
- 【金田北地区】 3名
荒井 清子
- 田代 敬寛
- 大嶋 重明
- 【金田南地区】 2名
福田 美江子
- 田中 きみ子
- 【親園地区】 3名
菅野 あけみ
- 加藤 智一
- 森 浩一
- 【野崎地区】 2名
森嶋 明美
- 橋本 忠司
- 安武 浩人
- 【佐久山地区】 3名
菊地 孝行
- 関谷 忍
- 阿久津 房枝
- 【湯津上地区】 4名
伊藤 洋子
- 大野 耕司
- 片桐 敬子
- 稲村 小百合
- 【黒羽地区】 3名
佐藤 重雄
- 鈴木 正之

吉成 真由美

- 【川西地区】 3名
木曾 昭孝(会長)
- 谷口 文
- 長谷川 孝子
- 【両郷地区】 3名
弓座 一夫
- 大森 新一
- 善養寺 圭吾
- 【須賀川地区】 3名
大嶋 行雄
- 菊地 孝夫
- 佐藤 田鶴子



昨年9月に開催されたニュースポーツ大会でスポーツ吹矢の指導をする体育指導委員の皆さん

体育協会

市体育協会は、スポーツの普及振興と市民の体位向上、スポーツ精神の高揚を図ることを目的として、昭和28年4月1日に発足しました。

その後、平成18年4月1日には大田原市、湯津上村、黒羽町の3市町村の体育協会が合併し、新たな大田原市体育協会が誕生しました。

現在は、前述の目的を達成するため、各種大会をはじめスポーツ教室

などを開催しています。

さて、平成23年は激動の年でありました。スポーツ行政においても、わが国のスポーツ振興の指針として昭和36年に施行されたスポーツ振興法が50年ぶりに全面改正され、新たに平成23年8月24日にスポーツ基本法が施行されました。

市体育協会としても、今後はより一層、スポーツ人口の拡大と、生涯スポーツの推進、競技力の向上に寄与するため、組織強化を図り、各種体育・スポーツ事業を開催してまいります。

なお、平成24年度に31の専門部において実施される事業などについては、3月下旬ごろに「スポーツ・インフォメーション」を発行し、市役所地区公民館、学校などで配布する予定です。

●専門部

- 軟式野球、野球、ソフトボール、テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球、バレーボール、婦人バレーボール、バスケットボール、サッカー、ラグビー、陸上競技、水泳、スキー、射撃、ゴルフ、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、ハイキング、ボウリング、剣道、柔道、弓道、相撲、空手、綱引、スポレク、山岳、インディアカ、ダンススポーツ

■問い合わせ

スポーツ振興課市民スポーツ係
TEL (22) 8017

第39回芭蕉の里くろばねマラソン大会

1561名がエントリー

12月23日(金・祝)、天候は晴れ。黒羽運動公園を発着点とする恒例の「くろばねマラソン大会」が開催されました。参加者は昨年を上回る1561名に達しました。2~10kmのコースを年齢別・性別に設定された14のクラスで、それぞれの健脚を競いました。

厳しい寒さと強風にも負けず、温かい声援に励まされながら、皆さん懸命にゴールを目指しました。



中学生女子
笑顔で頑張ります!



高校生男子・一般男子スタート



元気いっぱい小学生5・6年生の部スタート



10km折り返し付近



5km 一般男子優勝山家翔さん



中学生女子優勝宮下真綾さん



厳しいアップダウンに負けず力走



招待選手の大田原高校陸上部員



記録証は即日
選手の手元に



「まだまだ元気で賞」
82歳菊池さん受賞



親子の絆が深まりました

■問い合わせ

芭蕉の里くろばねマラソン大会実行委員会
スポーツ振興課管理事業係(黒羽体育館)

TEL (54) 2858

第39回芭蕉の里くろばねマラソン大会成績一覧

※表示記録は1秒単位。表示上同タイムでも、実測では下記の順位になります。

2 km

●親子ペア(小学1・2年生)

順位	選手名	所属	住所	記録
1	水戸 賢・華弥	チーム水戸	宮城県	7分25秒
2	遠藤 忍・愛翔	小田倉小学校	福島県	7分26秒
3	人見 隆・亘	稲村小学校	那須塩原市	8分37秒
4	郡司隆之・大誠	大田原小学校	大田原市	8分50秒
5	田中敬・遼太郎	—	那須塩原市	8分57秒

●小学3・4年生 男子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	岡本 優星	日向小学校	千葉県	7分01秒
2	松山 和希	薄葉小学校	大田原市	7分46秒
3	櫻岡 悠	市野沢小学校	大田原市	7分47秒
4	大島 健介	大田原小学校	大田原市	7分48秒
5	真田 征幹	大田原小学校	大田原市	7分58秒

●小学3・4年生 女子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	古澤あおい	岡本西小学校	宇都宮市	7分55秒
2	赤間 陽菜	三河台小学校	福島県	7分57秒
3	梅村 光理	三島小学校	那須塩原市	7分58秒
4	吉田 紗彩	三島小学校	那須塩原市	7分59秒
5	本澤 華乃	—	宇都宮市	8分20秒

3 km

●小学5・6年生 男子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	矢吹 丈二	大田原小学校	大田原市	11分09秒
2	岡本 情一	日向小学校	千葉県	11分11秒
3	山岸 史明	西原小学校	大田原市	11分17秒
4	伊藤 聖耀	村田小学校	宮城県	11分21秒
5	金子 侯生	男衾学童陸上	埼玉県	11分23秒

●小学5・6年生 女子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	福元 唯美	下館小学校	茨城県	11分50秒
2	近藤 美優	浅川小学校	福島県	11分53秒
3	石井 沙耶	社川小学校	福島県	12分12秒
4	吉田 琉香	三島小学校	那須塩原市	12分35秒
5	松本 芹奈	市野沢小学校	大田原市	12分54秒

●中学生 女子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	宮下 真綾	大田原中学校	大田原市	11分40秒
2	小川 舞	大田原中学校	大田原市	11分48秒
3	近内 美佳	金田北中学校	大田原市	11分59秒
4	井上 叶美	黒羽中学校	大田原市	12分14秒
5	尾関 真衣	信夫中学校	福島県	12分22秒

5 km

●中学生 男子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	小泉 友輝	黒羽中学校	大田原市	16分34秒
2	平本 駿椰	日新中学校	那須塩原市	16分49秒
3	金子 瑞輝	男衾中陸上部	埼玉県	17分07秒
4	郡司 理来	日新中学校	那須塩原市	17分52秒
5	藤田 匠	棚倉中学校	福島県	17分59秒

●高校生 男子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	種村 武貴	大田原高校	大田原市	16分43秒
2	佐藤 旭	黒羽高校	大田原市	16分54秒
3	近安 佑樹	大田原高校	那須塩原市	17分00秒
4	石川 将悟	大田原高校	大田原市	17分02秒
5	長谷川佳史	大田原高校	那須塩原市	17分20秒

●高校生 女子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	佐藤 綾香	大田原女子高校	大田原市	20分02秒
2	石見奈々絵	幸福の科学学園	那須町	24分56秒
3	園田 紘子	幸福の科学学園	那須町	26分36秒
4	末村 直子	幸福の科学学園	那須町	26分59秒
5	藤森ゆり佳	幸福の科学学園	那須町	27分18秒

●一般 男子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	山家 翔	黒羽高校教員	矢板市	15分53秒
2	渡辺 隆弘	麦の家	群馬県	17分05秒
3	高久 亮	J Aなすの	那須塩原市	17分58秒
4	堀江 裕也	千波湖激走快	茨城県	17分59秒
5	菊池 徹	プリチストン栃木	大田原市	18分05秒

●一般 女子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	黒子由佳里	コットンRC	益子町	19分52秒
2	江原 美里	コットンRC	芳賀町	20分30秒
3	塚田美智子	アンビシャス	茨城県	21分53秒
4	安藤富美子	—	大田原市	21分56秒
5	佐藤 文江	K & FダンスS	宇都宮市	22分08秒

●60歳以上 男子・女子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	関 敏夫	走庵そば道場C	埼玉県	19分19秒
2	大木 己芳	ワンワンクロドRC	那須塩原市	19分31秒
3	萩谷 博美	太田走友会	茨城県	20分15秒
4	横田 優	友友RC	宇都宮市	21分00秒
5	佐藤 清	K & FダンスS	宇都宮市	21分04秒

10km

●高校生 男子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	宮川慎太郎	白河高校	福島県	33分21秒
2	荒木 悟	石川高校	福島県	34分12秒
3	根司 将平	白河旭高校	福島県	34分23秒
4	金澤 雄飛	白河旭高校	福島県	34分42秒
5	野村謙一郎	大田原高校	大田原市	34分52秒

●一般 男子

順位	選手名	所属	住所	記録
1	伊藤 達志	J Aなすの	那須塩原市	32分03秒
2	栗原 孝浩	teamマロン	群馬県	34分00秒
3	島田 和浩	L A P陸上部	栃木市	34分09秒
4	高久 康明	J Aなすの	那須町	34分31秒
5	Chad Barret	JoyTalk	高根沢町	35分41秒

第5回お笑い健康ライブ

お笑い芸人2組に加えて、お笑い健康講座の受講生の皆さんが講座の成果を披露します。

多くの方にご来場いただき、笑いを楽しんでいただきたいと思います。

●日時 1月29日(日)

午後2時30分〜4時

(午後2時開場)



石田 武(写真左)
入山 学(写真中)
杉林 功(写真右)

カンカラ

石田 武(いしだたけし)

【生年月日】1965年10月18日

【出身地】長崎県

【サイズ】身長 168.5cm
体重 68kg

【特 技】管楽器演奏(トランペット)、ダンス

入山 学(いりやま あきら)

【生年月日】1973年8月29日

【出身地】千葉県

【サイズ】身長 178cm
体重 75kg

【特 技】フォークギター、似顔絵(イラスト)

杉林 功(すぎばやし いさお)

【生年月日】1971年5月24日

【出身地】北海道

【サイズ】身長 172cm
体重 67kg

【特 技】着物、袴をたたむこと



お笑い講座受講生の皆さんの出演コーナー

●場所

市総合文化会館ホール

●内容

お笑い芸人2組のライブ
(カンカラ、「ゴッかれー王」)

※お笑い健康講座受講生の皆さんの出演コーナーもあります。

●入場料 無料

(事前申し込み不要)

●問い合わせ

行政経営課行政経営係

TEL (23) 8766

黒羽大花市

●日時

1月22日(日)午前9時〜午後6時

●場所 黒羽向町「駅前通り」(さかいりショップ・パズ黒羽店前)国道294号)

●交通規制

当日午前8時30分〜午後6時、県道東小屋黒羽線の一部と市道田中線の一部(駅前通り)で交通規制が実施されますので、ご



金子 載(かねこ はじめ)

【生年月日】1968年4月3日

【出身地】東京都

【サイズ】身長 176cm
体重 65kg

【特 技】味覚に自信あり、テレビ東京 TV チャンピオン「カレー王選手権」優勝者

Theかれー王

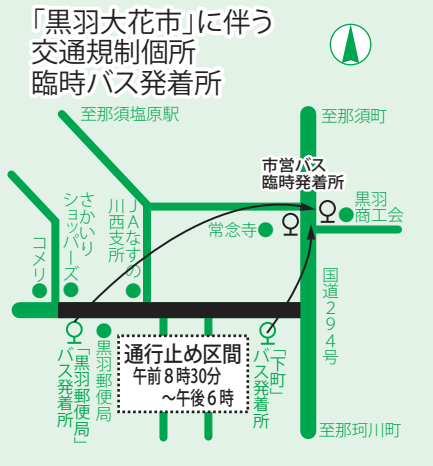
注意ください。

●市営バス臨時発着所・路線変更

○雲巖寺線 「黒羽郵便局」「下町」に代わり、左図のとおり黒羽商工会前に臨時発着所を設置し、路線を変更して運行します。

○黒羽線 「黒羽郵便局」に代わり臨時発着所に停車します。経路は「国際医療福祉大学」〜「臨時発着所」〜「旧役場前」になります。

○那須塩原線 「大清水入口」〜「旧黒羽局前」を直行します。これにより「堂川」「黒羽郵便局」「下町」の各停留所には停車しません。



●問い合わせ

〈花市開催関係〉
大田原市観光協会

TEL (54) 1110

黒羽商工会

TEL (54) 0568

〈市営バス関係〉

生活環境課交通対策係
TEL (23) 8832

住まい・暮らし

生け垣をつくってみませんか 「生け垣づくり補助金」のご利用を

市では、まちの緑や潤いを増やし、良好な住みよい生活環境をつくるため、生け垣の設置に要する費用を助成しています。どうぞご利用ください。

●補助対象の概要

- ・住宅や事務所などの建物の敷地に新たに作る生け垣に限る
- ・生け垣の長さは、道路に3m以上面していて、延べ5m以上のもの
- ・樹木の高さは0.5m以上
- ・植栽の間隔は、1mあたり2本以上
- ・構造物の上などに生け垣を作る場合は、その構造物の高さが0.7m以下のもの
- ・生け垣の前面(道路面)にネット、フェンスなどを設置しないもの

●補助の額

1mあたり3000円
(限度額6万円)

●対象樹木

- 〈常緑針葉樹〉
カイツカイブキ、キャラボク
- 〈落葉樹〉
ドウダンツツジ、レンギョウ
- 〈常緑広葉樹〉
シラカシ、サザンカ、マサキ、サングジュ、モクセイ、イヌツゲ、ベニカナメモチ、ピラカンサなど



●注意事項

- ・果樹園近くに、カイツカイブキの植栽はしないでください。
- ・補助を受けようとする方は、現況写真などを添付する書類がありまので、施工前に必ずご相談ください。

■問い合わせ

都市計画課都市計画係
TEL (23) 8711

広域クリーンセンター大田 原リサイクル品展示販売会

広域クリーンセンター大田原では、搬入された粗大ごみを再生し、地域の皆さまに安価で提供するリサイクル品提供事業を実施します。

●展示・申込期間

2月1日(水)～15日(水)午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日は除く)

●展示場所

広域クリーンセンター大田原 プラザ棟1階

●申込資格

大田原市または那須町在住の18歳以上の方。

●申込限度点数

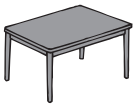
1家族2点まで。申込多数の場合は抽選。

●抽選日時

2月22日(水)午前10時から
※当選者にははがきで連絡します。

■申し込み・問い合わせ

広域クリーンセンター大田原
TEL (20) 2270
生活環境課生活環境係
TEL (23) 8706



給水装置工事の費用負担に関する特例措置のお知らせ

公道区域内に2戸以上の個人の給水装置を設置する場合、個人の負担を軽減するため、200万円を限度として、工事費から1戸当たり21万円を控除した後の半額を市が負担する制度を行っています。水道普及の向上を図るため、平成26年3月31日までの期間に限り、この限度額を500万円とし、工事費の半額を市が負担する特例措置を設けました。

【具体例】

- 給水申込戸数が8戸で、工事費が800万円の場合
- 特例措置前
(800万円-21万円×8戸) ÷ 2 = 316万円
限度額につき、市負担200万円、個人負担600万円(1戸あたり75万円)
 - 特例措置後
800万円 ÷ 2 = 400万円
市負担400万円
個人負担400万円(1戸あたり50万円)

■問い合わせ

水道課工務係
TEL (23) 8713

栃木県からのお知らせ 県民満足度調査にご協力ください

県では昨年4月からスタートした栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に掲げる取組に対する「満足度」について、県民の皆さまの率直なご意見をうかがうため、県民満足度調査を実施しています。調査結果は、県政の現状評価に活用するとともに、今後の県政運営の参考にいたします。

調査対象 県内に在住または通勤通学している方

●調査方法

インターネット
回答方法については県ホームページをご覧ください。

・郵送 調査票の郵送をご希望の方は左記までお問い合わせください。

※調査票は県民プラザ室・県民相談室にも備え付けてあります。

●調査期間

1月16日(月)～2月15日(水)

●問い合わせ

県総合政策課
TEL 028(623)2206

栃木県ホームページ
<http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県司法書士会 「相続登記はお済みですか 月間」無料相談会

期間 2月1日(水)～29日(水)
(土・日・祝日を除く)

場所 県内各司法書士事務所

相談内容 相続に関する事項

相談料 無料

問い合わせ
栃木県司法書士会
TEL 028(614)1122



総合行政相談

行政相談委員が国の行政全般についての相談や意見・要望を受け付けます。

◆大田原地区

日時 2月27日(月) 午前10時～午後3時
場所 大田原市福祉センター
TEL (23)0223

◆湯津上地区

日時 2月1日(水) 午後1時～4時
場所 佐良土多目的交流センター
TEL (98)3715

◆黒羽地区

日時 2月21日(火) 午前9時30分～正午
場所 黒羽・川西地区公民館(黒羽庁舎2階)
TEL (54)0184

■問い合わせ

秘書課広報広聴係 TEL (23)8700

人権相談

人権擁護委員が名誉・信用の侵害、差別・いじめに関する相談を受け付けます。

◆大田原地区

日時 2月20日(月) 午前9時30分～正午
場所 大田原市福祉センター
TEL (23)0223

◆湯津上地区

日時 2月1日(水) 午後1時～4時
場所 佐良土多目的交流センター
TEL (98)3715

◆黒羽地区

日時 2月21日(火) 午前9時30分～正午
場所 黒羽・川西地区公民館(黒羽庁舎2階)
TEL (54)0184

■問い合わせ

総務課総務防災係 TEL (23)1111

市民無料法律相談

弁護士が無料で相談に応じます。予約が必要ですので、総務課文書法規係まで電話でご予約ください。

日時 2月22日(水) 午後1時30分～4時
場所 大田原市福祉センター
申込 2月15日(水)～21日(火)
午前8時30分～午後5時15分
(土・日・祝日除く)

■予約・問い合わせ

総務課文書法規係 TEL (23)8889

公正証書(法律)無料相談

遺言の公正証書、土地建物・金銭の貸借、離婚給付、会社設立定款などについて、公証人が無料で相談に応じます。予約が必要ですので、公証役場まで電話でご予約ください。

日時 2月22日(水) 午前10時～正午
場所 大田原市福祉センター
申込 土・日・祝日除く午前9時～午後5時

■予約・問い合わせ

大田原公証役場 TEL (23)0666

栃木県交通事故相談

交通事故における損害賠償や示談交渉などについての相談を専門の相談員が受け付けます。

日時 毎週水・金曜日 午前9時～午後4時
場所 栃木県庁那須庁舎内那須県民相談室

■問い合わせ

交通事故相談用電話 TEL (23)1556

相談日は、祝日などにより原則と異なっている場合がありますので、ご確認のうえご相談ください。

自殺予防いのちの電話 フリーダイヤル

自殺予防相談(死にたい、死のうと思っている。生きていく意味など。また、周辺にこのような人がいる時など。)

日時 毎月10日 午前8時
～11日 午前8時の24時間
相談番号(フリーダイヤル)※通話料金無料
TEL 0120(738)556

■栃木いのちの電話相談(通常)

TEL 028(643)7830
※24時間365日

ロタウイルス胃腸炎予防ワクチン接種の半額助成開始

●対象年齢 生後6週の初日から24週の初日までの乳児

●料金 1万4000円(市の助成7000円、保護者の自己負担7000円)

●持参するもの

母子健康手帳(親子健康手帳)

※予診票は、医療機関にあります。

●受け方 生後6週の初日から24週の初日までに、1・5mlを4週間の間隔をあけて2回接種

※下表の医療機関に予約し、個別接種となります。なお、対象乳児の保護者には、すでにお知らせしています。平成23年12月16日から助成を開始しています。

ロタウイルス胃腸炎ってどんな病気?

ロタウイルス胃腸炎は、5歳までにほぼ100%かかる胃腸炎で「ロタウイルス」に感染することで起こります。突然の嘔吐で始まる事が多く、次いで白っぽい米のとぎ汁のような便や発熱がみられ、ひどい脱水やけいれんなどの重い症状が出やすく、入院をすることもあります。毎年冬後半から春にかけて流行します。

ロタウイルス胃腸炎予防ワクチンとは?

本ワクチンは、ロタウイルスの病原性を弱めて増殖させ精製したシロップ状の飲むワクチンです。

ワクチン接種による副反応は?

ぐずりや下痢、咳・鼻水などがみ

られますが、その他発熱、食欲不振、嘔吐、腹痛などがみられます。ワクチンを飲んだ後、30分は重いアレルギー症状が出ることもあるため、帰宅せずに様子をみてくださいます。

予防接種を受けることができない方

- ①明らかに発熱している方(37.5℃を超える場合)
- ②重い急性疾患にかかっている方
- ③このワクチンの成分によってアナフィラキシー(通常接種後30分以内に出現する血管浮腫・じんましん・呼吸困難などを伴う重いアレルギー反応)を起こしたことがある方
- ④腸重積症にかかったことがある、またはかかる可能性がある疾患にかかっている方
- ⑤重症複合型免疫不全の方
- ⑥その他、医師から予防接種を受けないほうがよいと言われた方

予防接種を受ける時、医師とよく相談しなければならぬ方

- ①心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害などの基礎疾患がある方
- ②過去に予防接種で接種後2日以内に発熱、全身性発疹しんなどのアレルギーを疑う症状がみられた方
- ③過去にけいれん(ひきつけ)をおこしたことがある方
- ④過去に免疫状態の異常を指摘されたことのある方、もしくは、近親者に先天性免疫不全症の人がいる方
- ⑤胃腸障害のある方

接種後の注意

- ①接種直前(30分以内)は、授乳は控えましょう。(げっぷと一緒に吐き出してしまつてことを避けるため)
- ②接種後30分程度はシヨックやアナフィラキシーがおこることがごく稀にあります。医師とすぐ連絡がとれるようにしておきましょう。
- ③接種後1週間は体調に注意。特に、腸重積や高熱、けいれんなどの異常が出現した場合には、速やかに医師の診察を受けましょう。

※腸重積の症状 ぐったりする・顔色が悪い・繰り返す吐く・イチゴジャムのような血便・お腹の張り

- ④ワクチン接種後、1週間程度の間、便中にウイルスが排泄されますが、排泄されたウイルスによって胃腸炎を発症する可能性は低いと言われていますが、念のため、おむつ交換後は念入り手を洗いましょう。
- ⑤このワクチンの接種後、他のワクチンを接種する場合には、4週間以上の期間をあける必要がありますのでご注意ください。

健康被害について

ロタウイルスワクチンは、行政措置として行う法定外の予防接種となりますので、万が一健康被害が起きた場合は、大田原市予防接種事故災害補償規則により対応いたします。※予防接種スケジュールも含めて、かかりつけ医とよく相談ください。

問い合わせ

健康政策課健康危機対策係 TEL (23) 8975

ロタウイルス胃腸炎予防接種実施医療機関

医療機関名	所在地	電話番号	医療機関名	所在地	電話番号
市内			なす療育園		
青柳医院	中央 2-1-2	(22)2122	藤田医院	北金丸 2600-7	(20)5100
赤羽胃腸科外科肛門科医院	城山 2-5-29	(23)1131	松井医院	野崎 2-7-14	(29)0010
阿部内科	佐久山 2018	(28)0053	吉成小児科医院	城山 1-2-3	(22)2067
磯外科小児科医院	浅香 3-3711	(22)2601	増山医院	新富町 2-1-22	(22)2412
大田原赤十字病院	住吉町 2-7-3	(23)1122	江部医院	佐良土 861	(98)2008
鎌田浅香医院	浅香 3-3-9	(22)2703	車田医院	黒羽向町 60	(54)0013
小林内科外科医院	富士見 1-1606-265	(23)8870	くろばね齋藤醫院	大豆田 457-24	(54)0062
高橋医院	滝沢 355	(28)1151	益子クリニック	黒羽田町 612	(54)0031
高橋外科医院	住吉町 1-11-20	(22)2624	市外		
長嶋医院	下石上 1246	(29)0050	さいとうクリニック	黒羽田町 827	(54)2727
				那須塩原市西幸町 7-13	(39)1805

●第8回健康おおたわら塾(全11回)● 「気をつけよう！高尿酸血症」

■相談・問い合わせ
健康政策課成人健康係
☎(23)7601

尿酸値の高い方が増加傾向にあります。

生活習慣病のひとつである高尿酸血症は、全国で約600万人いるといわれ、その数は増え続けています。かつては、40代から50代に多い病気でしたが、最近は30代の発症も増えています。

＜平成22年市民健康診査(男性受診者数3972名)尿酸値割合＞基準値7.1以上

有所見者	35歳～39歳	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
	27.4%	24.8%	25.5%	20.6%	17.9%

＜高尿酸血症とは＞

尿酸は血液の中にある老廃物です。食べ物の中のプリン体が尿酸になって血液に入ります。

また、内臓脂肪の蓄積によって、尿酸が過剰に合成されたり、尿酸の排泄機能が低下することで血液中の尿酸値が高くなります。

高尿酸血症は、性別・年齢を問わず尿酸値が「7.0mg/dl」を超えるものをいいます。

＜尿酸値が高いとどうなる＞

尿酸値が「7.0mg/dl」を超えると、尿酸は血液中に溶けきれなくなり、溶けきれない尿酸が、針のように結晶化します。その結晶が関節にたまり炎症を起こし、血管や神経を傷つけ、腫れや激痛を伴う痛風発作が引き起こされます。早めに改善すれば、痛風や尿路結石による激痛をまぬがれることができます。それには、尿酸値のコントロールがカギを握っています。



＜進行すると…合併症の恐怖＞

高尿酸血症は合併症が怖い病気です。高尿酸血症の状態が続くと、痛風発作が引き起こされます。痛風発作は関節に起こるので、関節の病気と考えられがちです。しかし、原因となるのは血液中の尿酸なので、進行すると脳・心臓・腎臓など全身に悪影響を及ぼします。特に糖尿病や高血圧症などを合併すると、腎臓病や脳梗塞、心臓病を招くこともありますので注意が必要です。

大田原市においても、高血圧と高尿酸から腎臓に影響を及ぼしている方が多くなっています。

※高尿酸血症にほかの病気が合わさると

	合併症	引き起こす病気	治療目標値
高尿酸血症 +	高血圧	・腎障害・尿路結石・痛風関節炎 ・虚血性心疾患・脳血管疾患	血圧 140/90mmHg
	脂質異常症		コレステロール 220mg/dl未満 中性脂肪 150mg/dl未満 HDLコレステロール 40mg/dl以上
	高血糖	・腎臓内の細い血管の動脈硬化 ・腎障害	HbA1c 5.4%以下
	肥満		BMI 25未満 腹囲 男性85cm未満 女性90cm未満
高尿酸血症の長期持続 尿酸値の上昇	・腎障害 ・尿路結石		尿酸 6.0mg/dl以下

＜高尿酸血症は生活習慣病です＞

高尿酸血症は食べすぎ、飲みすぎ、運動習慣、遺伝などが原因で尿酸値が高くなって起こる病気です。予防には、食生活を中心に生活習慣を見直すことが何よりも大切です。また、足の親指の付け根、関節の腫れや痛みなどの症状で初めて分かることが多い病気ですので、症状が出たら、できるだけ早く病院を受診しましょう。



尿酸値が上がるのは、生活習慣によるケースがほとんどです。まずはできる方法を見つけて取り組んでみましょう。

<日常生活で気をつけたいこと>

* 食事を見直す(食べ方のひと工夫で予防・改善ができます!)

○腹八分目で1日3食規則正しくとる

お腹いっぱいまで食べると、カロリーオーバーの可能性が大。腹八分目をこころがけましょう。「あともう少し食べたい」ところで箸をおきましょう。

○バランス良く食べる

毎食、主食・主菜・副菜を組み合わせるようにし、栄養のバランスが偏らないようにしましょう。

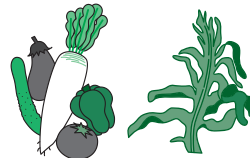
○プリン体の多い食品の食べすぎに注意

魚卵、干物、内臓(レバーなど)、肉、ビールなどにはプリン体が多いので、気をつけましょう。

○食物繊維を十分にとるようにしましょう

野菜や海藻類を多くとることで、結石を予防できます。

【目安】野菜350g、きのこ・海藻100g



○水分を十分にとる

水やお茶などでとりましょう。(スポーツドリンクやジュースなどの糖分を含む飲料は避ける)尿とともに尿酸が排泄されやすくなるので、1日の尿量2ℓ以上が目安です。

○お酒は控えめにする

特にビールはプリン体を多く含むので、気をつけましょう

【1日の適量】※これらのいずれか1つ

日本酒1合180ml、ビール中びん1本500ml、焼酎(25度)2/3合120ml、ワイングラス2杯240ml



* 肥満を解消する

体重がオーバーしている人は、自分に合った基準量の食事やウォーキングなどの運動で、まず、少しの減量を。標準体重を保ちましょう。

* 適度な運動をする

ウォーキングなどの有酸素運動が効果的です。尿酸の排泄が促進され、尿酸値が下がります。日ごろから身体を動かす習慣をつくりましょう。激しい運動は筋肉が壊されて、かえって尿酸値が高くなってしまいます。



* ストレスを上手に解消する

ストレスや疲労をためないようにリラックスする時間をつくり、十分な休養をとりましょう。

* 禁煙する

喫煙は生活習慣病全般の原因です。血管を収縮させるため、動脈硬化の誘因にもなります。

* 定期的な検査を心がけましょう

高尿酸血症だけでなく、ほかの生活習慣病を予防するためにも定期的な検査を心がけましょう。

* それでも尿酸値が高ければ薬が必要です

食事や運動に気をつけても、尿酸値が下がらない場合は薬で治療します。

尿酸値が8.0mg/dl以上の場合、痛みの有無にかかわらず医療機関を受診しましょう。



<健康診査は予防のチャンス!>

大田原市民健康診査では慢性腎臓病対策として尿酸の検査(血液検査)が受けられます! 予防のためにも健診を受けて尿酸値を確認しましょう。

【対象者】 国民健康保険(40歳以上)

後期高齢医療(64歳~74歳までの後期高齢者医療加入者も含む)

若年者(男性:35歳~39歳)



結晶があなたのからだを傷つける

平成23年度介護予防 実態調査の集計結果

1 調査の目的

市内在住の65歳以上(要支援、要介護者を除く。さらに西部地域包括支援センター圏域を除く)の高齢者の状況について、介護予防健康診問診票と生活問診票を用いて調査することで、大田原市の高齢者の実態を知り、生活全般の機能の低下を早期に発見することを目的としています。

2 調査方法

(1) 調査対象 65歳以上の高齢者(要支援・要介護者を除く。さらに西部地域包括支援センター圏域を除く)

(2) 調査対象者数 9024名

(3) 調査方法 郵送配布、郵送回収(未回収者へ民生委員による訪問回収を実施)

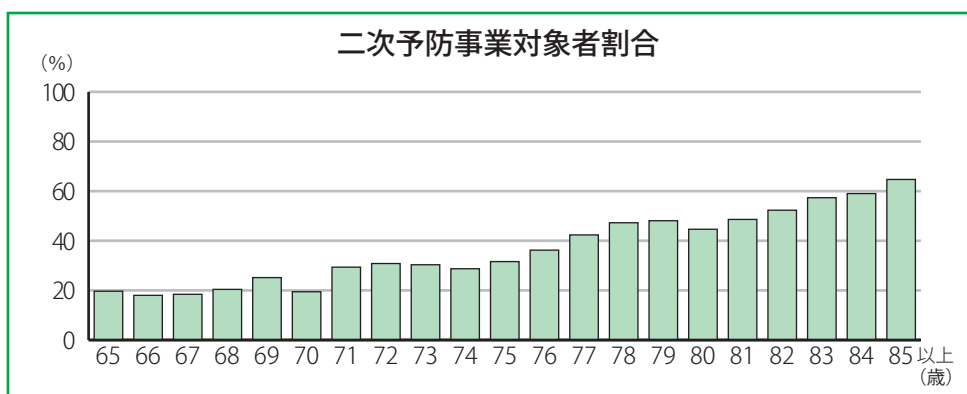
(4) 調査時期 平成23年4月1日～5月31日

(5) 調査内容 地域支援事業実施要綱に定められた基本チェックリストの実施(表1)
大田原市独自で既往歴や生活状況を把握する生活問診票の実施

(6) 判定基準 地域支援事業実施要綱に定められた判定基準(表2)

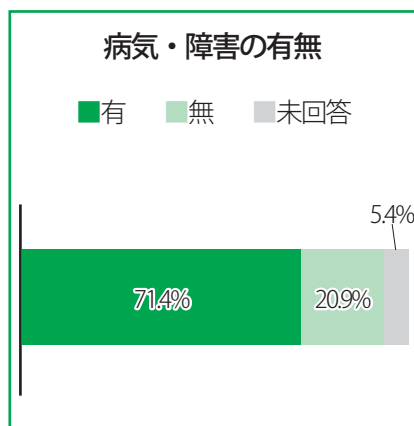
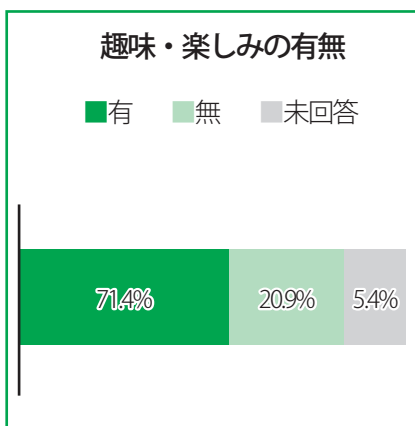
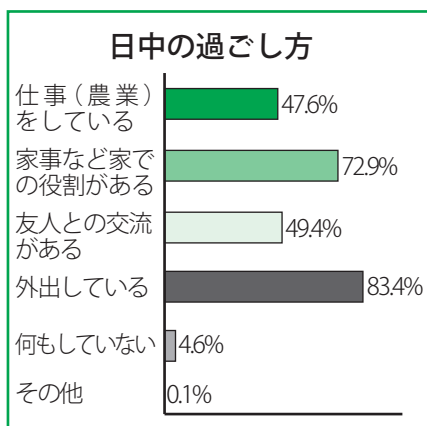
3 調査結果

(1) 発送数と把握・回収数
発送 9024人
把握・回収数 8966人



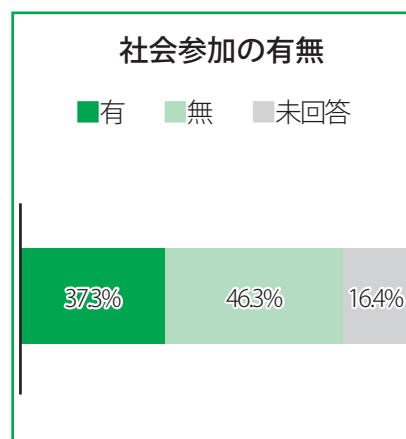
年齢の上昇に伴い二次予防事業の対象者割合が多くなります。70～71歳で大きく増加し、75歳まではほぼ横ばいですが、76歳から再び対象者割合が増加傾向になります。

回収率 99・4%
(2) 介護予防健康診問診票(基本チェックリスト)について
判定結果・該当者数・構成比
○ 一次予防事業の対象者 5666人(63・2%)
○ 二次予防事業の対象者 3300人(36・8%)
○ 二次予防事業対象者割合



(3) 生活問診票について

(4) まとめ
① 二次予防事業の対象者となる割合が変化する70歳と75歳になる方へ、今後は継続して介護予防実態調査を実施していきます。
② 高齢期では高血圧や腰・膝痛など、治療中の病気を持つ方が多く、健康づくりへの取り組み(おたっしやクラブなどの一次予防事業)に参加していただけるよう、教室などの開催を周知していきます。
③ 介護予防セミナーや通所型・訪問型介護予防事業をさらに推進します。



【介護予防健診問診票（基本チェックリスト）】

（表1）

No.	質問項目	回答	No.	質問項目	回答
1	バスや電車で1人で外出していますか	はい いいえ	14	お茶や汁物などでむせることがありますか	はい いいえ
2	日用品の買い物をしていますか	はい いいえ	15	口のかわきが気になりますか	はい いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	はい いいえ	16	週1回以上は外出していますか	はい いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	はい いいえ	17	昨年と比べて外出の回数がへついていますか	はい いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	はい いいえ	18	まわりの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	はい いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわずにのぼっていますか	はい いいえ	19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	はい いいえ
7	イスに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	はい いいえ	20	今日が何月何日かわからない時がありますか	はい いいえ
8	15分位続けて歩いていますか	はい いいえ	21	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	はい いいえ
9	この1年間に転んだことがありますか	はい いいえ	22	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	はい いいえ
10	転倒に対する不安は大きいですか	はい いいえ	23	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	はい いいえ
11	6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい いいえ	24	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	はい いいえ
12	体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)が18.5未満の場合は「はい」	はい いいえ	25	(ここ2週間)わけもなくつかれたような感じがする	はい いいえ
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい いいえ			

【判定基準（上記質問項目で回答欄に が付いている場合は1点）】

（表2）

リスクの種類	対象となる設問番号	判定基準	判定
①生活全般	No.1～20	10点以上で該当	①～④のいずれかに該当すると、二次予防事業の対象者
②運動	No.6～10	3点以上で該当	
③栄養	No.11～12	2点以上で該当	
④口腔	No.13～15	2点以上で該当	

○二次予防事業の対象者に対する取り組みについて

- ①介護予防に必要な情報提供の実施
- ②介護予防セミナーの実施
- ③通所型・訪問型介護予防事業の実施(活いきクラブ、歯つらつ教室、ちょきん教室、脳きらり教室など)
～調査の時期や、対象者に限らず介護予防に興味のある方は随時ご相談ください～

■問い合わせ

高齢いきがい課介護予防係 TEL(23)8917

平成24年度介護予防実態調査を実施します

平成24年度の介護予防事業を、より効果的に利用していただくために「介護予防健診問診票」による調査を実施致します。

●目的

介護予防のために、生活全般の機能の低下を早期発見する。

●対象者

①平成24年度に70歳、75歳になる方
②平成23年度の介護予防実態調査にて、二次予防事業の対象者となつた方
※介護認定を受けている方は調査の対象なりません。

●実施期間

2月1日(水)～29日(水)

●調査方法

青色の封筒で『介護予防健診問診票』と『生活問診票』をお送りします。手元に届きましたら、ご記入のうえ返信用封筒に2枚とも入れて期限内にご返送ください。回収状況によっては、地域の民生委員や市の担当者で訪問調査を実施します。ご協力をよろしく願います。

■問い合わせ

高齢いきがい課
介護予防係

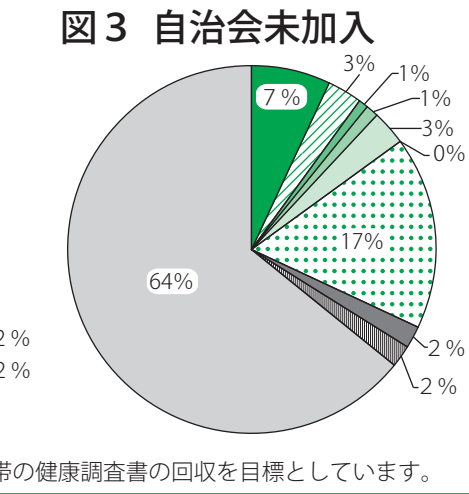
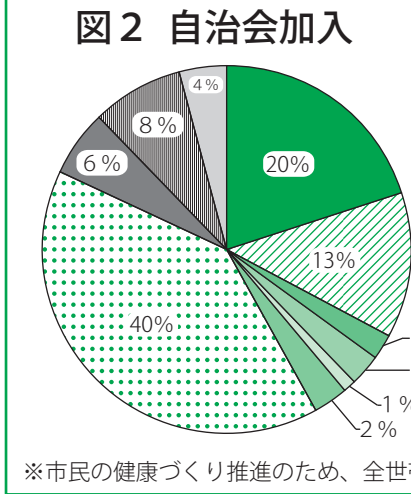
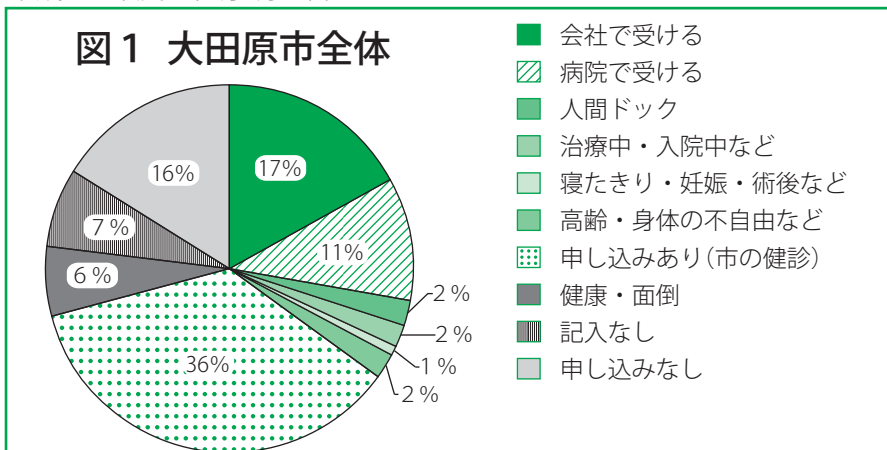
TEL(23)8917



平成 22 年度 健康調査書まとめ

**健康を維持するために
健診受診を!**

大田原市では「健康は自分に贈ることのできる最高のプレゼント」のスローガンのもと健康長寿都市宣言をしています。さてあなたはこの「健康」の判断を何でしていますか？
良く眠れ、おいしく食べられ、毎日活動的に生活できる。だから私は健康という方がたくさんいます。そんな



※市民の健康づくり推進のため、全世帯の健康調査書の回収を目標としています。

な皆さんの中には、高血圧症、糖尿病、脂質異常症で治療のために服薬治療している方もたくさんおります。これらの方は健康なんでしょうか。
毎日の生活に支障はなくても、身体の中を流れている血管は傷み始め、治療でコントロールしていなければ血管は動脈硬化へと着々と変化し、最終的に健康障害の循環器病である脳卒中・脳梗塞・脳出血などや心臓病・狭心症・心筋梗塞などに直結し

てしまいます。そのことを判断したり予測するのが「健康診断」です。
平成24年度大田原市健康診断申込書(集団健診方式・医療機関方式)および健康調査書の提出はお済みですか。
市では毎年健康診断の対象となる年齢の方に回答をいただいています。図1のように平成22年度の市全体の健康調査取りまとめ結果から、何らかの健康診断を自ら受けている方30%、医療にかかっている方5%、市の健診を申し込んだ方36%、健康への関心の薄い方29%となっています。
図2は自治会に加入している市民の健康調査結果です。調査書は自治会経由で手渡しでの配布回収となります。市の健診を申し込んでいる方は40%、健康への関心の薄い方は18%でした。
さらに、図3は自治会未加入者の市民の健康調査結果です。調査書は個人通知による郵送での回収です。市の健診を申し込んでいる方は、17%、健康への関心の薄い方は68%と高率です。
自治会を通じた配布回収は、健康診断を受ける動機づけにもつながることがわかります。
健康への関心の薄い一部の方に未受診者解消対策として、7~8月に個人通知と電話による受診勧奨を行いました。
○対象者 3年未受診者2558名

表 1 未受診者勧奨内訳

勧奨方法	種類	対象者数	申込者数	申込率
通知	特定健診	2,053名	76名	3.7%
	がん検診	5,05名	16名	3.2%
	通知計	2,558名	92名	3.6%
電話		567名	28名	4.9%
計			120名	4.7%

(市で健診を受ける対象者で、結果データのない方)
特定健康診断の勧奨 2053名
・40歳から64歳の大田原市国民健康保険加入者
・平成20~22年の3年間、市民健康調査を未受診の者
がん検診の勧奨 505名
○申し込みのない未受診者への電話勧奨 567名

図4から、受けるべき人の受けない理由は自己判断による健康の思い

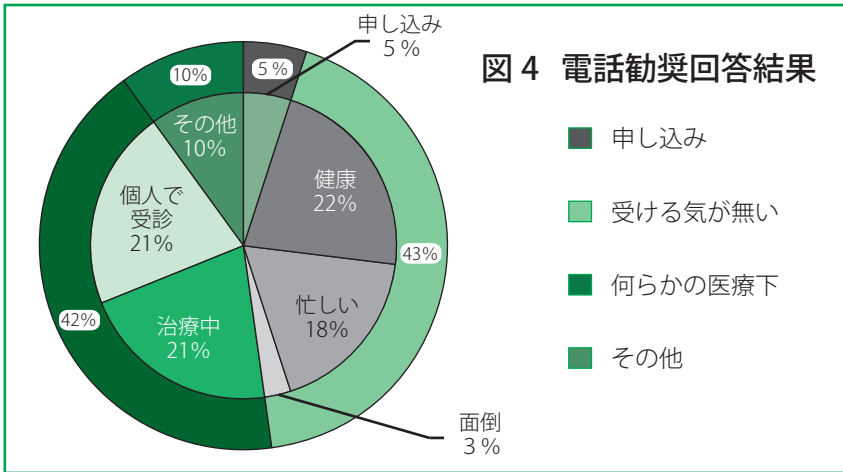


表1から2558名中、通知による申し込みとなった方は92名、3.6%でした。
通知による申し込みのない567名に対し、電話連絡の取れる夕刻に直接受診勧奨から申し込みとなった方は28名、4.9%でした。
全体の未受診者2558名に対し、わずか120名、4.7%しか健診申し込みには至りませんでした。

健康政策課健康危機対策係
TEL (23) 8975

問い合わせ
お子様の定期予防接種と高齢者のインフルエンザ予防接種をご希望の方は原発避難者特例法により、平成24年1月1日から市の委託医療機関で予防接種ができるようになりましたのでお知らせします。
詳しくは、左記までお問い合わせください。

原発避難者の方へ
お問い合わせ
健康政策課成人健康係
TEL (23) 7601

受けて安心「健康診断」
皆さんの健康診断の申し込みを待ちしております。

市では随時市民健康診査の申し込みを受け付けています。自分の健康を守る権利を無駄にせず、健診を受けることにより健康長寿を達成してください。

健診は受診者の生活習慣の見直しにより個人の健康維持増進につながり、将来的な医療保険制度を健全に維持することにつながります。健康に無関心でいることは、医療保険制度上は無責任なことなのです。

こみ22% (111名)、忙しい18% (92名)、面倒3% (14名)でした。

冬場から春先にかけては、年間で最も輸血用血液が不足します。また、少子高齢化により、現在は健康で若い皆さんの一層の献血への協力が求められています。

健康政策課健康危機対策係
TEL (23) 8975

問い合わせ
冬場から春先にかけては、年間で最も輸血用血液が不足します。また、少子高齢化により、現在は健康で若い皆さんの一層の献血への協力が求められています。

献血会場
市総合文化会館第一会議室
日時 1月26日(木)
午前10時～正午、午後1時～4時
栃木県赤十字血液センター
〇うつのみや大通り献血ルーム
※「献血バス」の予定については、栃木県赤十字血液センターのホームページ (<http://www.jicbc.jp/>) をご覧ください。

期間
1月1日(日)～2月29日(水)

献血のできる方
16歳から69歳までの健康な方(65歳以上の方は、60～64歳の間に献血経験がある方)
1980年～96年の間にイギリス滞在歴のない方
海外から帰国後4週間が経過している方

1～2月は「私たちの献血」キャンペーン月間です

新成人の皆さん、「私たちの記念」に献血に行きましょ。キャンペーン期間中、たくさんの方のご協力をお待ちしています。

お問い合わせ
福祉課社会福祉係
TEL (23) 8707

すくすく教室 ■問い合わせ
こども課母子健康係 TEL (23) 8634

10か月～11か月のお子さんを対象とした、心と言葉を育む準備の教室です。事前に電話予約が必要です。

日時	場所	内容	持ち物
2月17日(金) 9:30～11:30	大田原 保健センター	講話・集団指導 (親子のスキンシップ)	母子健康手帳 (親子健康手帳)

ためして運動塾 ■問い合わせ
健康政策課成人健康係 TEL (23) 7601

運動は内臓脂肪を減らす効果的な方法の一つです。運動習慣のきっかけづくりや、生活習慣病の予防のための教室です。

日時	場所	内容
2月8日(水) 9:15～11:30	黒羽保健センター	ウォーキング(講師の運動指導)

保健センターの教室・相談

お問い合わせ
福祉課社会福祉係
TEL (23) 8707

休日の午前9時～午後5時
にかかりたいとき ▶ **2月の休日当番医**

日(曜日)	当番医	所在地	電話番号
5日(日)	鎌田浅香医院	浅香3-3-9	(22)2703
11日(土)	木戸内科クリニック	美原2-2831-153	(20)3200
12日(日)	車田医院	大豆田457-24	(54)0062
19日(日)	小林内科外科医院	富士見1-1606-265	(23)8870
26日(日)	だいなリハビリクリニック	紫塚3-2633-10	(20)3102

■ 休日当番医・休日等急患診療所・夜間等診療当番病院に関する問い合わせ

健康政策課健康政策係
TEL (23)8704
平日 午前8時30分～午後5時15分

【休日当番医診療時間】
午前9時～午後5時

事前に当番医療機関に電話をしてから受診してください。
また、やむを得ず変更になる場合があります。

夜間に比較的軽い症状で
かかりたいとき ▶ **大田原市 黒磯那須地区 休日等急患診療所**



休日等急患診療所は、市民の健康を守るために、那須郡市医師会の開業医などが交代で、休日等の夜間の初期救急患者の診療を行っています。比較的軽い症状のときは、まず休日等急患診療所をご利用ください。診察をしたうえで詳しい検査や入院が必要な場合は、速やかに救急指定病院などと連携して適切な診療を行います。

名称	大田原市 休日等急患診療所	黒磯那須地区 休日等急患診療所
診療日	日曜日、火曜日、水曜日 休日 お盆(8/14～8/16) 年末年始(12/29～1/3)	日曜日、月曜日、木曜日 金曜日、土曜日 休日 年末年始(12/29～1/3)
診療時間	午後 6時30分～ 午後 9時30分	午後 7時～ 午後 10時
所在地	大田原市若草1-832 (大田原保健センター隣接)	那須塩原市黒磯幸町8-10 (黒磯保健センター内)
電話番号	0287(23)6500	0287(63)1100
案内図		

2月の診療日

- 大田原市休日等急患診療所診療日
- 黒磯那須地区休日等急患診療所診療日
- 2診療所同時診療日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

夜間・早朝に比較的重い
症状でかかりたいとき ▶ **夜間等診療当番病院**



曜日	病院群輪番制病院 (一般)	曜日	小児二次救急当番病院 (小児)
日	大田原赤十字病院	日	大田原赤十字病院
月	菅間記念病院	月	国際医療福祉大学病院
火	那須中央病院	火	大田原赤十字病院
水	菅間記念病院	水	国際医療福祉大学病院
木	那須中央病院	木	菅間記念病院
金	菅間記念病院	金	国際医療福祉大学病院
土	国際医療福祉大学病院	土	国際医療福祉大学病院

【診療時間】 午後5時30分～翌朝午前8時30分

大田原赤十字病院 住吉町2-7-3 TEL 0287(23)1122

那須中央病院 下石上1453 TEL 0287(29)2121

菅間記念病院 那須塩原市大黒町2-5 TEL 0287(62)0733

国際医療福祉大学病院 那須塩原市井口537-3 TEL 0287(37)2221

◎ 比較的軽い症状の方は、平日の診療時間内に受診するか、休日当番医、休日等急患診療所をご利用ください。

◎ 事前に当番病院に電話をしてから受診してください。

急な病気やけがで心配なとき、家庭での対処方法などを
経験豊富な看護師がアドバイスします。

▶ **電話相談**

● とちぎ子ども救急電話相談 ●

- 相談時間 毎日 午後7時～午後11時
- 電話番号 028-600-0099
※携帯電話・フッシュ回線の方
局番なし#8000

● 大田原赤十字病院電話相談 ●

- 相談時間 毎日 24時間
- 電話番号 070-6571-8537



第12回 那須ボランティアフォーラム 障害の枠を超えて

- 日時 2月5日(日)午後1時〜3時45分
- 場所 黒磯文化会館 小ホール
- 内容 「場を作ること」をテーマに自殺対策講演会
- 演題 「一期一笑 〓行きたい場所がある 会いたい人がいる〓」

○講師 袴田俊英先生(曹洞宗月宗寺住職・心といのちを考える会長)
古橋彰先生(落語家(空果家小どろ)・横浜市非常勤医師)

- 定員 300名程度(要予約)
 - 申し込み・問い合わせ 地域生活支援センターゆずり葉 TEL 0287(63)7777
- 〈火〜土曜日 午前10時〜午後6時〉

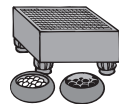
教育・文化・教養

ふれあいの丘 第17回 囲碁・将棋大会参加者募集

- 日時 2月19日(日) 午前9時開会
- 場所 ふれあいの丘シャトーエスポワール
- 参加資格 子どもから年配の方まで、どなたでも参加できます。

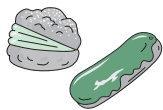
- 定員 囲碁の部 先着60名
将棋の部 先着40名
- 対局方法 棋力を参考にクラスごとの対局(申込時に経験年数などを確認します)

- 参加費 1000円(昼食込み)
- 申し込み 2月9日(木)までに、ふれあいの丘まで電話で申し込み。
- 申し込み・問い合わせ ふれあいの丘 TEL (28)3131



上映会「エクレール・お菓子放浪記」同時開催「ミニミニ二原爆展」

- 日時 2月25日(土)
 - ①午前10時
 - ②午後1時30分
 - 場所 市総合文化会館ホール
 - 映画 「エクレール・お菓子放浪記」あらすじ
- 早くに両親を亡くしたアキオは、孤児院に入れられるが、どこも長続きせず脱走したあげく、感化院に送られる。いろいろな人との出会いと別れの中で、彼の希望の光となったのは感化院の先生が教えてくれた歌だった。
- チケット(前売券) 一般1000円
 - (当日1500円)
 - 小・中・高生 800円
 - (当日1000円)



子育て

子育て支援情報

■問い合わせ 子育て支援係 TEL (23)8932
＜1月15日(日)〜2月15日(水)＞

子育てサロン ★開設時間 9:00~12:00 赤ちゃんから就園前までのお子さんと保護者の交流の場です。	
子育てサロン かねだ (金田北地区公民館)	開設日 火曜日
子育てサロンのぞき (うすばアットホーム)	開設日 木曜日
子育てサロン かわにし (川西高齢者ほほえみセンター)	開設日 月・水曜日
つどいの広場 ★開設時間 9:00~14:00 就園前のお子さんと保護者が交流を図りながら育児相談などを行うための場です。	
つどいの広場 県北体育館 (県北体育館幼児体育室)	開設日 火・木・金・第1土曜日
つどいの広場 さくやま (旧さくやま保育園)	開設日 月・水・金・第4土曜日
子育て支援センター ★開設時間 9:00~12:00 13:00~16:00 親子交流の場の提供や子育ての悩みに関する相談・適切なアドバイスを行います。 ※電話相談も受け付けております。	
すみよし子育て支援センター (子育てプラザ館) TEL (23)8728	開設日 毎週月〜金曜日
しんとみ子育て支援センター (しんとみ保育園) TEL (22)5577	
ゆづかみ子育て支援センター (ゆづかみ保育園) TEL (98)3881	
くろばね子育て支援センター (くろばね保育園) TEL (59)1077	
【お願い】施設の利用にあたっては、ケガや事故防止のため、お子さんから目を離さないようお願いします。	

- チケット取扱所 ボランティア活動センターユーアイ館、大田原市社会福祉協議会本所・湯津上支所・黒羽支所
- その他 ①東日本大震災支援事業として、益金は撮影地となった石巻へ寄付
- ②ミニミニ二原爆展(第一会議室)
- 主催 大田原市ボランティア連絡協議会・地域の高齢者福祉を考える会

- 後援 大田原市・大田原市教育委員会・大田原市社会福祉協議会
- 問い合わせ 大田原市ボランティア連絡協議会 会長 永塚和子 TEL (22)2882
- ボランティア活動センターユーアイ館 TEL (24)3778



平成24年度市奨学生募集

資格

- 本市市民の被扶養者で経済的理由によって修学困難な方
- 学校教育法の規定に基づく高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院に入学予定の方または在学している方
- 品行が正しく、学業がすぐれ、かつ身体が健康である方
- 大田原市に住所を有する連帯保証人(2名、うち1人は別世帯)を付すことができる方
- 貸与月額6万円の場合は、他の機関から奨学金またはそれに類するものの貸与を受けていない方

貸与額

- 高等学校、高等専門学校
月額1万2000円
- 短期大学、大学、大学院
【自宅通学】月額2万円
【自宅外通学】月額4万円
または月額6万円

貸与期間

在学する学校の正規の修業期間

返済

貸与の終了した翌月から1年を経過した後、貸与期間の2倍から4倍に相当する期間内に半年賦または年賦により返済。無利子。

申請に必要なもの

- ①奨学金貸与申請書
- ②在学校長などの推薦書
- ③住民税決定証明書



④合格通知書の写し

- ⑤世帯全員の住民票の写し
- ※①、②の用紙は教育委員会教育総務課、本庁東別館市民課、黒羽支所管理課、市内中学・高等学校、近隣高等学校にありませ

申込方法

2月15日(水)～3月23日(金)までに必要な書類を教育委員会教育総務課に提出してください。(郵送可3月23日消印有効) ※期限を過ぎた場合は受付できませんのでご注意ください。

申し込み・問い合わせ

教育総務課総務係(湯津上庁舎内)

TEL(98)7111

F324・0492

大田原市湯津上5・1081

第23回黒羽芭蕉の里全国俳句大会作品募集

【自由題の部】

●作品 2句1組(未発表・四季雑誌)

●用紙 所定の用紙に、郵便番号・住所・氏名・電話番号などを明記(所定の用紙は事務局にあります。市のホームページからも印刷可。)

投句料

1組1000円(郵送の場合、現金書留または郵便小為替を同封)

●投句先 左記まで郵送または直接ご持参ください。

F324・0012

大田原市南金丸1584・6

文化振興課内

黒羽芭蕉の里全国俳句大会事務局

募集期間

1月13日(金)～3月5日(月) ※期日厳守、3月5日消印有効

【席題の部】

日時

6月24日(日) 午前10時開会

場所

ホテル花月 TEL(54)1105

作品

1句(大会当日に題を発表)

参加費

500円(当日受付、昼食希望者は別途1000円)

選者(敬称略)

黒田 杏子(くろだ ももこ)

高野ムツオ(たかの むつお)

西村 和子(にしむら かずこ)

高柳 克弘(たかやなぎ かつひろ)

木島 松穹(きじま しゅうきゆう)

表彰

自由題・席題の部の各入賞者(推薦・特選・秀逸)に選者賞・主催者賞・後援団体賞など

主催

黒羽芭蕉の里全国俳句大会実行委員会・大田原市・大田原市教育委員会

後援

栃木県・朝日新聞宇都宮総局・下野新聞社・栃木県俳句作家協会

※不明な点は事務局までお問い合わせください。

問い合わせ

黒羽芭蕉の里全国俳句大会事務局(文化振興課内)

TEL(23)8718

産業

受動喫煙防止対策助成金制度のご案内

～栃木県内で中小規模の旅館業、料理店または飲食店を経営する事業主の皆さまへ～

対象事業主

○労働者災害補償保険法の適用事業主であつて、

○栃木県内で旅館業、料理店または飲食店を経営する中小事業主の方。

※料理店または飲食店は常時雇用する労働者数が50人以下またはその資本金の規模が5千万円以下、旅館業は常時雇用する労働者数が100人以下またはその資本金の規模が5千万円以下であること。

助成対象

○一定の要件を満たす喫煙室の設置に必要な経費

○喫煙室以外に受動喫煙を防止するための換気設備の設置の措置に必要な経費

※工事前に「受動喫煙防止対策助成金関係工事計画」を策定し、栃木労働局長の認定を受ける必要があります。

助成率・助成額

費用の1/4(上限200万円)

申し込み・問い合わせ

栃木労働局労働基準部健康安全課

TEL 028(634)9117

♪大田原市ピアートホール♪

『栗コーダーカルテット コンサート』

演奏家4人がリコーダーおよびウクレレをメインに多くの楽器を用いて、NHK教育テレビ番組『ピタゴラスイッチ』のテーマ曲など楽しい演奏を聴かせるファミリーコンサートです。

●日時 2月19日(日)
開場/午後3時30分
開演/午後4時

●場所 大田原市ピアートホール

●入場料【全席指定】
大人2000円、中学生以下1000円

●チケット
1月17日(火)午前10時 発売開始
※3歳未満の入場は無料。
座席が必要な場合は有料となります。

●プレイガイド
大田原市ピアートホール、ハートブックス(本店、なすの店)、弓座呉服店、商美社、キャプテンハウスおおもり、ミモリレコード(※那須塩原市)、金子書店(※那須町)

●電話予約
1月17日(火)午後1時 受付開始(窓口優先のため完売の折はご了承ください)

■予約電話・問い合わせ
大田原市ピアートホール ☎(59)0856



●予備自衛官補(一般・技能)募集
予備自衛官補とは、普段は学生・社会人であっても、自衛官として社会に貢献できる制度です。

●応募資格
平成24年7月1日現在
《一般》18歳以上34歳未満
《技能》18歳以上53歳未満(保有資格により異なる)の方。

●受付期限

1月11日(水)〜4月4日(水)
●試験日 4月14日(土)・15日(日)のいずれか1日
●試験会場 宇都宮市内(予定)
●処遇(教育訓練日当) 7900円
※応募方法など詳しくは、左記までお問い合わせください。
●申し込み・問い合わせ 自衛隊大田原地域事務所 ☎(22)2940



図書館だより

*図書館のホームページ上で、蔵書の予約ができます。事前に図書館カウンターでパスワードの登録申請をしてください。
☎http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/9,421,36,148.html

大田原図書館 ☎(23)4560

開館時間 平日 9:30~18:30
土日祝 9:30~17:30

♪ピノキオおはなし会♪

●日時 2月5日(日)、12日(日)、19日(日)
午後2時~3時
●会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
●出演 ピノキオおはなし会のみなさん
●内容 絵本の読み聞かせ・紙しばい・工作など

♪子どものつどい♪

●日時 2月11日(土) 午後2時~3時
●会場 大田原図書館1階 児童クラブ室
●出演 ガールスカウトのみなさん
●内容 ブックトーク・紙芝居・工作など

《黒羽図書館臨時休館のお知らせ》

館内蔵書点検のため、1月24日(火)から1月26日(木)まで臨時休館とさせていただきます。ご不便をおかけしますがご協力をお願いします。なお、大田原図書館、湯津上図書館は通常通り開館します。

黒羽図書館 ☎(59)0855

開館時間 平日 9:30~18:30
土日祝 9:30~17:30

♪コアラおはなし会♪

●日時 2月12日(日) 午前11時~11時45分
●会場 黒羽図書館2階 視聴覚室
●出演 おはなし会コアラのみなさん
●内容 絵本の読み聞かせ、紙しばいなど

湯津上庁舎図書室 ☎(98)7037

開館時間 平日 9:00~17:00
土日祝 9:00~17:00

2月の図書館カレンダー ○休館日

★大田原図書館							★黒羽図書館						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29				26	27	28	29			

12月の統計	種別		入館者(1日平均)	個人貸出利用者数(1日平均)	貸出点数	
	施設区分	本			CD・ビデオ	
		大田原	13,968人(607人)	6,171人(268人)	27,517冊	5,534点
	黒羽	3,733人(144人)	1,525人(59人)	6,403冊	1,482点	
	湯津上	1,140人(50人)	141人(6人)	422冊	66点	

那須与一伝承館通信〈第12回〉

○大乗妙典および厨子

今回は那須与一伝承館が収蔵する資料の中から、大乗妙典および厨子を紹介いたします。

本品は、那須資明(芝山・一七六〇—一八三二)が書写した大乗妙典とそれを収める厨子で、那須家に伝来したものです。

大乗妙典は長さ二十六メートルにも及ぶ長大な卷子で、見返しには日輪と紫雲の下に咲く蓮華が、鮮やかに描かれています。また、画面全体に切箔が押され、紺紙と切箔の絶妙なバランスにより、神秘的な雰囲気を出しています。蓮は北宋の儒者宋茂叔の詩「愛蓮説」にもあるように、たとえ泥沼の中に生えていても、白く美しい花を咲かせることから、聖者の高潔さを表す花として、古来より多くの人々に親しまれてきました。

見返しの後には、「妙法蓮華経」が書き写されています。妙法蓮華経は法華経ともいい、比喻を交えながら法華一乘(声聞・縁覚・菩薩の段階を経て仏になること)の立場や永遠の生命としての仏陀を説いた経典です。



上：大乗妙典 見返し
下：厨子(那須家所蔵)

TEL (20)0220
那須与一伝承館

問い合わせ
現在、那須与一伝承館では、2月21日(火)まで本品を展示しています。この機会にぜひご覧ください。

巻末には「文政七年庚申歳五月廿七日」那芝山焚香敬写時年六十五歳(90)と記され、文政七年(一八二四)五月二十七日、資明が六十五歳の時に香を焚きながら写した経巻であるとわかります。おそらく資明は那須家の繁栄と安泰を願い、この経典を制作したのではないでしょう。

彫刻

市内で作られた作品とその作者

周遊 25

このコーナーは、「那須野が原国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介いたします。

この作品は、ふれあいの丘のシャトー・エスポワールのすぐ南側の芝生広場に配置された3点1組の彫刻作品です。

まず最初に、森に向かってゆっくりと近づいていく2匹の大きな体の羊が目に留まります。一方、森の



羊たちは森に消える ささき いたる 2000年

方では木立の陰から尾っぽの長い動物の後ろ姿が見えています。羊の到着を静かに待ち伏せするオオカミのようです。これからどうなるのでしょうか。



作者は、「弱く愚かとさえ思われる羊の形を通して、それとは全く反対の無言の強さ、および時間の漂うような流れを表現したい」と言って作り上げた作品です。それをながめる私たちは、童話の世界の一場面でも見るように、どんな結末を迎えるのかワクワクする感覚に襲われます。

作者は、1956年長野県生まれの佐々木至氏。1984年多摩美術大学大学院彫刻専攻修了。二科展に毎年出品して多くの受賞歴があり、各地の彫刻シンポジウムにも参加。東京麻布十番の童謡「赤い靴」の女の子のモデルとなった「きみちゃん」の像の制作者でもあります。

設置場所案内図(★印)



問い合わせ

文化振興課文化振興係 TEL (23)8718

那須野が原ハーモニーホール これからの 催し物のご案内

まもなく公演!

第18回ハーモニーホール・フェスティバル

【ギャラリー部門】

●写真展

2月4日(土)～7日(火)
午前10時～午後4時(最終日は午後3時まで)
第1・2ギャラリー/入場無料
出展:西那須野写真愛好会



●美術展

2月11日(土)～14日(火)
午前10時～午後4時(最終日は午後3時まで)
第1・2ギャラリー・交流ホール/入場無料
出展:西那須野書道愛好会、日光彫クラブ、アルス会、
なずな会、宗峰会、三峰会、西那須野絵画愛好会



【ホール部門】

●吟詠剣詩舞のつどい

2月12日(日)/午後2時開演/小ホール/自由席200円
出演:西那須野吟詠剣詩舞道協会

●舞踊のつどい

2月18日(土)/午後2時開演/小ホール/自由席200円
出演:坂東伎十次会、岩井富久八会、藤扇雅宴会

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 1月26日(木) 午前9時～
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 1月28日(土) 午前9時～
一般電話予約 1月30日(月) 午前9時～

●西江辰郎ヴァイオリン・リサイタル

日時・会場 4月22日(日)
午後2時開演
小ホール

チケット 3,000円
全席指定 (友の会 2,700円)

※入場は就学児以上

【演奏予定曲目】

- ♪ クライスラー: 愛の喜び、愛の悲しみ
- ♪ ベートーヴェン: 「クロイツェル」ソナタ ほか



西江辰郎

●清塚信也ピアノ・リサイタル

日時・会場 5月19日(土)
午後2時開演
小ホール

チケット 3,000円
全席指定 (友の会 2,700円)

※入場は就学児以上

【演奏予定曲目】

- ♪ ショパン: 英雄ポロネーズ
- ♪ リスト: ラ・カンパネラ
- ♪ NHK大河ドラマ「龍馬伝」より ほか

※西江辰郎・清塚信也セット券5,500円(友の会5,000円)



清塚信也

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 1月19日(木) 午前9時～
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 1月21日(土) 午前9時～
一般電話予約 1月23日(月) 午前9時～

●伊勢正三「風ひとり旅コンサート～時は流れて～」

日時・会場

5月19日(土)
午後4時30分開演
大ホール

チケット 5,500円
全席指定 (友の会 5,000円)

※入場は就学児以上とさせていただきます。



伊勢正三

《公演チケット発売情報》

友の会優先電話予約 2月2日(木) 午前9時～
※電話予約のみ受け付けます。窓口での予約は行いません。
チケット発売日 2月4日(土) 午前9時～
一般電話予約 2月6日(月) 午前9時～

●葉加瀬太郎クラシックシアターⅡ

日時・会場

4月9日(月)
午後6時30分開演
大ホール

チケット全席指定
S席 6,800円(友の会 6,200円)
A席 6,300円(友の会 5,700円)

※入場は就学児以上とさせていただきます。



葉加瀬太郎

チケット好評発売中!

●那須フィルハーモニー管弦楽団 第13回定期演奏会

日時・会場 3月11日(日)
午後2時開演/大ホール

チケット 1,000円(小・中学生無料 ※要予約申込)
全席自由 ※入場は就学児以上とさせていただきます。

【指揮】大井剛史 【コントラバス】岡本 潤

- 予定曲目 ハチャトゥリアン: 組曲「仮面舞踏会」
- クーセヴィツキー: コントラバス協奏曲
- チャイコフスキー: 交響曲第6番「悲愴」



那須フィルハーモニー管弦楽団

■問い合わせ 那須野が原ハーモニーホール ☎(24)0880
大田原市本町1-2703-6 (9:00～17:00) 🌐 <http://www.nasu-hh.com/>



フォト
スケッチ
PHOTO SKETCH



11月30日 NHK公開録音「吹奏楽のひびき」
(那須野が原ハーモニーホール)

大田原市とNHK宇都宮放送局の共催でNHK公開録音「吹奏楽のひびき」を開催。指揮の新田ユリさんと、東京佼成ウインドオーケストラの皆さんによる吹奏楽の演奏で、雲の変容、組曲「展覧会の絵」といった名曲のかずかずをお楽しみいただき、最後は鳴りやまない拍手がホール全体を包み込みました。



ひがし茶屋街(石川県金沢市)

12月1日・2日 第27回大田原市民号
(石川県金沢市など)

市民の見聞を広め、相互の連帯感と郷土愛の高揚を図るため、市民を対象とした旅行ツアーである大田原市民号を実施。兼六園やひがし茶屋街、永平寺など名所旧跡をめぐり、参加者の皆さんは仲間と親睦を深め、修学旅行さながら心いくまで観光を楽しみました。



12月4日 第21回生涯学習フォーラム
(市総合文化会館ホール)

第1部では、県民話の会連絡協議会会長柏村祐司氏による「今なぜ民話なのか〜見直そう民話語りのすばらしさを〜」と題した講演。第2部では、ふるさと民話の会、女性の海外研修事業派遣団ウイング、傾聴ボランティアグループハートフルハートによる実践活動紹介。第3部では、大田原中学校合唱部による元気あふれる合唱が披露されました。



11月26日・27日 高齢者生きがいづくり講座
展覧会(那須与一伝承館 多目的ホール)

高齢者の方々の知識と経験を生かし、心身の健康と生きがいの増進を図ることを目的に、「工房わかくさ」と「黒羽希望の家」において開設されている講座の受講生たちによる作品展覧会が開催されました。受講生85人の169点もの力作が展示され、受講の成果が披露されました。



12月3日〜11日 第20回大田原市街かど美術館
(ユーアイ館ほか)

市民の皆さんに身近で気軽に芸術を楽しんでもらおうと、市街地の店舗を会場に現代作家4名の芸術作品を展示する大田原市街かど美術館が開催されました。初日には大田原中学校の生徒が会場を訪れ、作家の方々と直接交流しながら、すばらしい作品を熱心に鑑賞していました。

『広報おおたわら』に掲載の写真をご希望の方は秘書課広報広聴係
TEL (23) 87000までご連絡ください。